

2021年7月26日
鹿児島支店

NTT西日本「生物多様性保全活動」の実施について ～ 蘭牟田池に生息する“外来魚”の駆除に、社員とその家族で取り組みます ～

NTT西日本 鹿児島支店（支店長：井原 浩二）では、生物多様性保全活動※の一環として、国内の希少野生動植物種であるベッコウトンボが生息する蘭牟田池において、NTTグループ鹿児島の社員とその家族が参加し“外来魚”駆除活動（釣り）を実施いたします。

在来生物に大きな影響を与えると考えられている“外来魚”（ブルーギル等）を駆除し、従来の豊かな生態系を取り戻すことに少しでも貢献できればとの取り組みです。

なお、開催概要は下記のとおりとなります。

記

1. 開催日時 2021年7月31日（土）
午前8時30分～午前11時00分
※荒天の場合は中止となります
2. 開催場所 蘭牟田池（いむたいけ）自然公園内
（住所）鹿児島県薩摩川内市祁答院町蘭牟田
3. 参加者 NTTグループ鹿児島の社員とその家族（50名程度）



【2018年の開催模様】

※NTT西日本の生物多様性保全活動の取り組み

NTT西日本グループでは、「NTT西日本グループ地球環境憲章」を制定し、環境保護活動を推進しております。そのなかで、地域の自然的・社会的条件に応じた生物多様性の保全のため、西日本管内全府県で「みどりいっぱいプロジェクト」と名付けた生物多様性保全活動を推進しています。

（HP）<http://www.ntt-west.co.jp/kankyo/regional/>

*ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。